

日 時：2022 年 10 月 22 日(土) 8:30~10:30 (120 分)

会 場：第 6 会場(神戸ポートピアホテル 偕楽 2)

テーマ：がん診療ガイドラインの最近の動向

これまで数多くのがん診療ガイドラインが策定されてきた。日常診療に与えた影響の大きさは言うまでもないが、医療の質の向上、均てん化、医療経済への影響など、当初から期待されてきた意義において、どこまで応えられてきたのか、明確ではない。本シンポジウムでは、まず最近改訂あるいは新規作成された 4 つのガイドラインについて紹介いただき、ついで医療経済と医療の質に関する講演からガイドラインの意義を再考するヒントを得たい。最後にガイドラインを支えるエビデンスの源泉たる全国がん登録における最近の取り組みを紹介いただき、ガイドラインの今後を考察したい。

プログラム：

司 会

長谷川 潔 東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学肝胆膵外科、人工臓器・移植外科／日本癌治療学会がん診療ガイドライン統括・連絡委員会委員長

河野 浩二 福島県立医科大学消化管外科学講座／日本癌治療学会がん診療ガイドライン統括・連絡委員会副委員長

1. 開会の挨拶

長谷川 潔 東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学肝胆膵外科、人工臓器・移植外科／日本癌治療学会がん診療ガイドライン統括・連絡委員会 委員長

2. 胃癌治療ガイドライン 2021 年版改訂のポイント

寺島 雅典 静岡県立静岡がんセンター胃外科／日本胃癌学会

3. 肝癌診療ガイドライン 2021 年版改訂のポイント

建石 良介 東京大学医学部附属病院消化器内科／日本肝臓学会

4. 十二指腸癌診療ガイドライン作成のポイント

庄 雅之 奈良県立医科大学 消化器・総合外科／日本肝胆膵外科学会

5. 成人・小児進行固形がんにおける臓器横断的ゲノム診療のガイドライン改訂のポイント

馬場 英司 九州大学大学院医学研究院連携社会医学分野／日本臨床腫瘍学会

6. 診療ガイドラインにおける医療経済評価

馬場 俊明 国立国際医療研究センター国際医療協力局

7. 医療の質向上に向けた診療ガイドラインの活用

福岡 敏雄 倉敷中央病院総合診療科／公益財団法人日本医療機能評価機構 Minds 担当

8. 全国がん登録の利活用に向けた学会研究体制の整備

平田 公一 JR 札幌病院 外科／札幌医科大学／厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業(厚労科研平田班)

9. 閉会の挨拶

河野 浩二 福島県立医科大学消化管外科学講座／日本癌治療学会がん診療ガイドライン統括・連絡委員会副委員長